

デジタルGEOマップ の作成を通じた 離島地区活性化の提案

2022.12.15 (木)

長崎県立五島高等学校 第1学年代表

田中 翠葵・長濱 輝・北川 聡太

藤原 佐莉那・吉田 勲絆

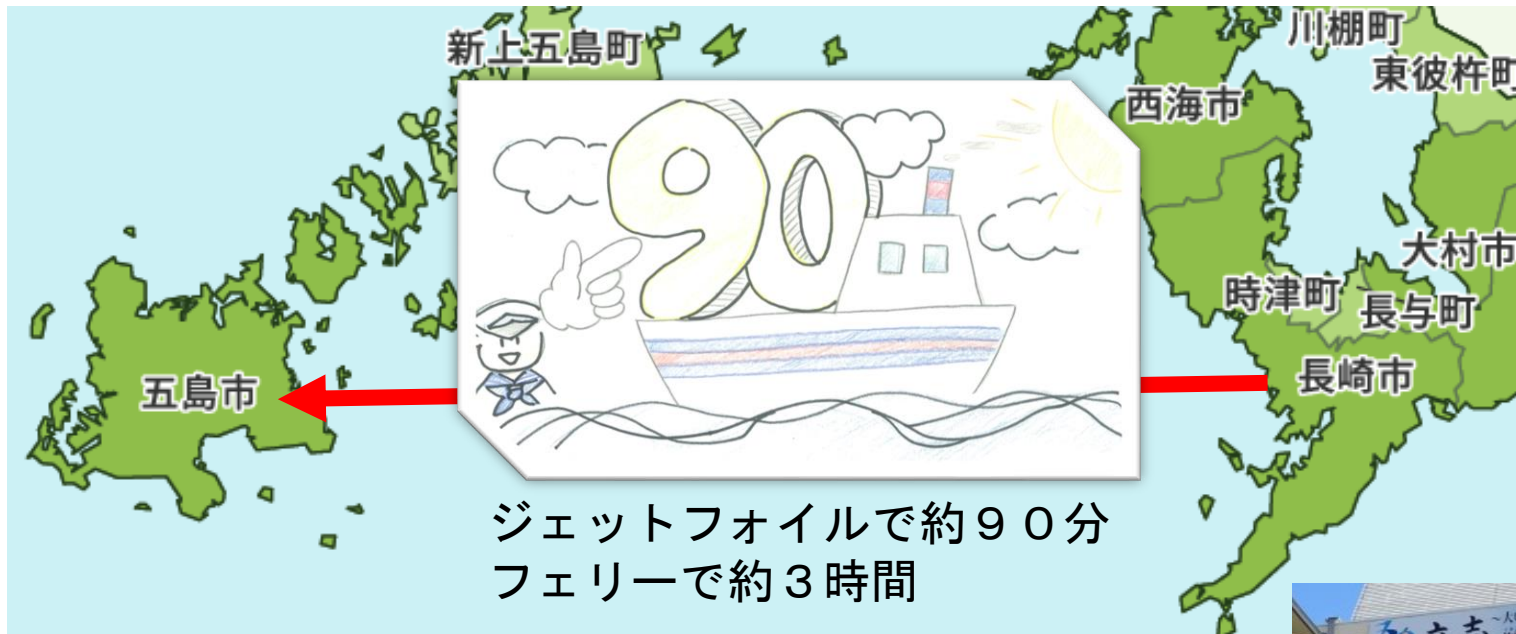
発表内容

1. 長崎県立五島高等学校
バラモンプランについて
2. 五島高校生が考える島の魅力
3. 「デジタルGEOマップ」とは
4. 離島地区活性化に向けて（提案）
5. まとめ

発表内容

1. 長崎県立五島高等学校
バラモンプランについて
2. 五島高校生が考える島の魅力
3. 「デジタルGEOマップ」とは
4. 離島地区活性化に向けて（提案）
5. まとめ

長崎県立五島高等学校



五島高校はお濠の中にある学校です。

毎朝、
城門をくぐって
登校しています。



バラモンプラン（総合的な探究の時間）

- 地域探究型課題解決活動
- ふるさと教育の一環として実施



2年生が中心になって、
私たちにもできる、農業や子育て支援などを
テーマに研究を行います。
11月の発表会では
先輩たちの沢山の提案・
発表を聞くことができました。



- 対象
普通科
普通コース
スポーツコース
1～3年生



＜2年生＞令和4年度バラモン発表会の様子

発表内容

1. 長崎県立五島高等学校
バラモンプランについて
2. 五島高校生が考える島の魅力
3. 「デジタルGEOマップ」とは
4. 離島地区活性化に向けて（提案）
5. まとめ

アンケート

- 実施期間

令和4年11月 8日（火）
～11月11日（金）の4日間

- 対象

五島高校 1～3年生の普通科 353名

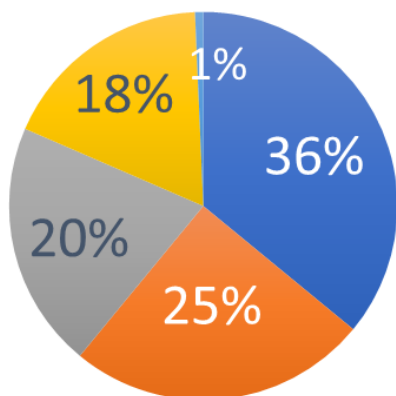
- 回答率

学年	1年生	2年生	3年生	合計
総数	124名	106名	123名	353名
回答数	116名	99名	122名	337名
回答率	93.5%	93.4%	99.2%	95.5%

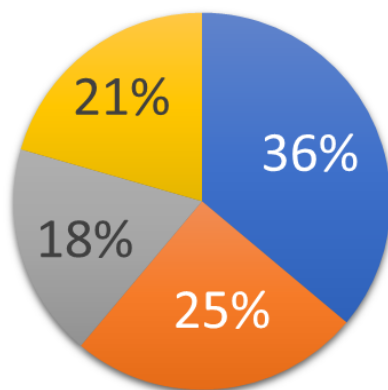
アンケート結果

・五島市の魅力だと考えるもの

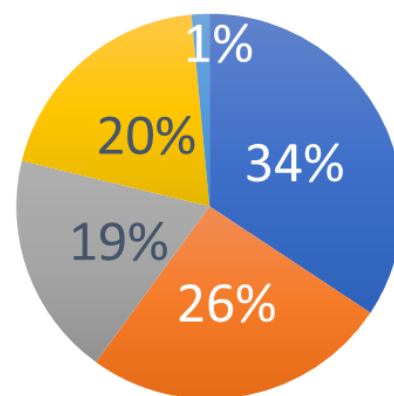
1年生



2年生



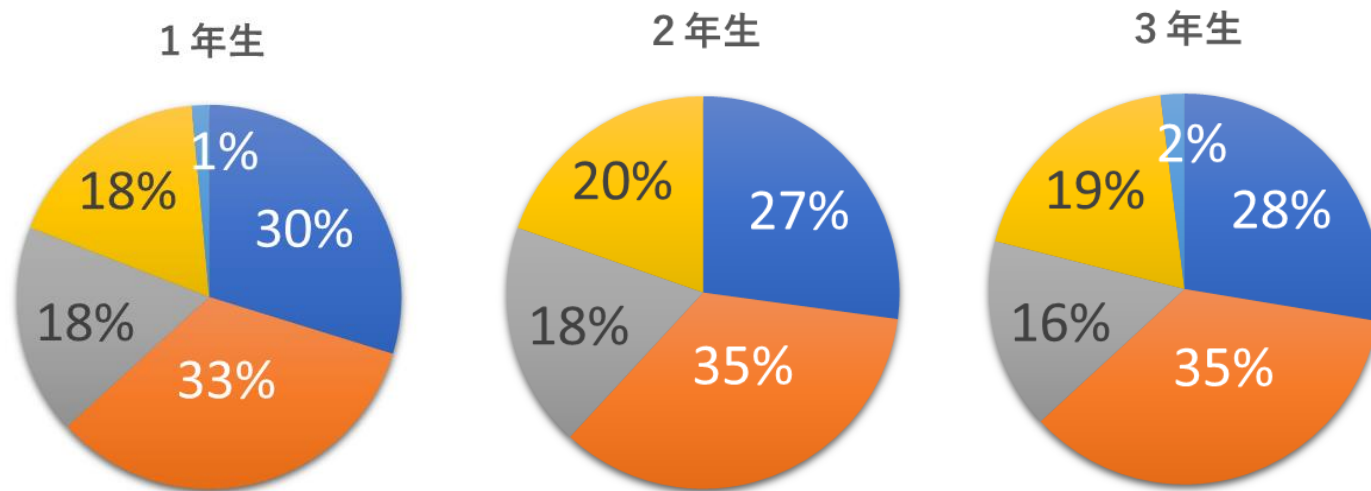
3年生



- 海や森といった自然が豊か
- 農作物や海産物が美味しい
- 教会やチャンココなどの文化財が豊富
- 人が優しく、治安が良い
- その他

アンケート結果

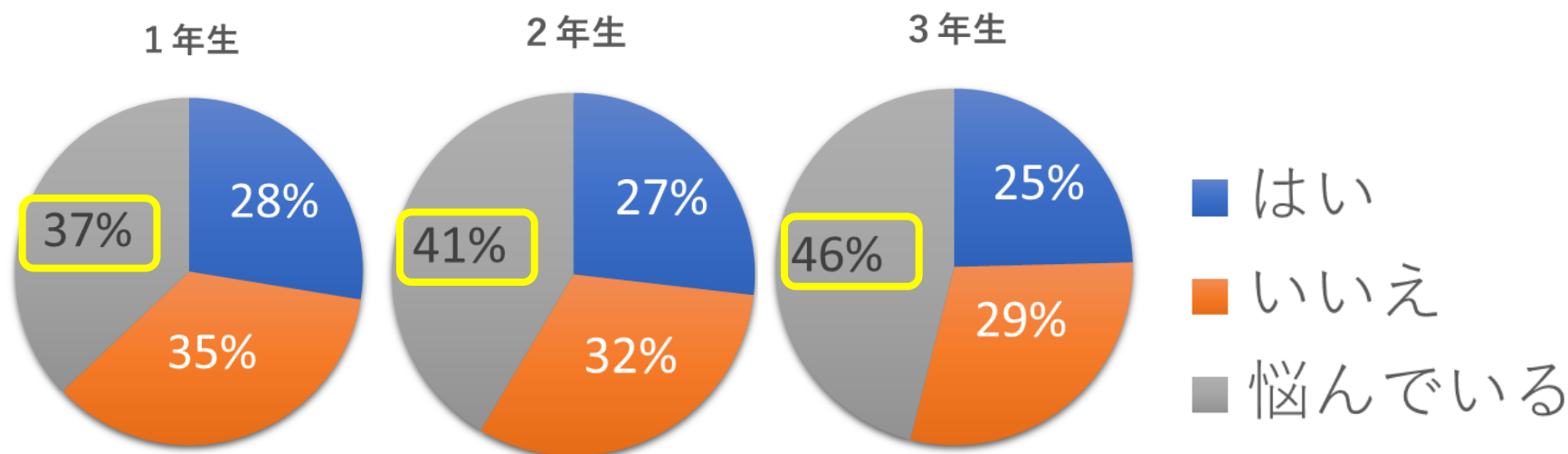
・五島市に魅力がないと感じること



- 飲食店やショッピングセンターの不足
- 映画館などのアミューズメント施設がない
- お店が早く閉まるなど、活気がない
- 公共交通機関が充実していない
- その他

アンケート結果

- 将来五島に帰ってきたいと考えているか？



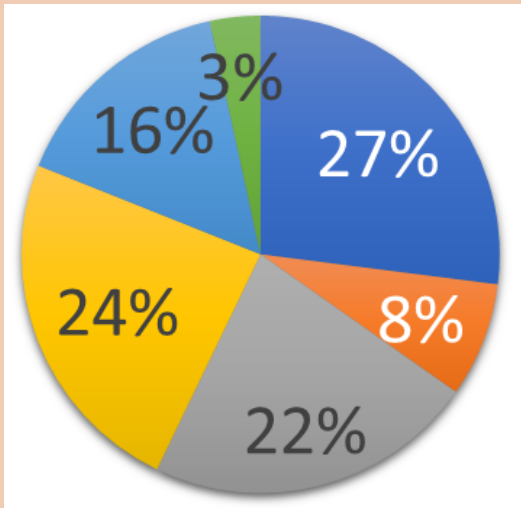
学年が上がるごとに、
「はい」「いいえ」の割合・・・減少
「悩んでいる」の割合・・・増加

自分たちの故郷を何とかしたいと思いつつも、
帰ってくることに不安があるのでは？

アンケート結果

- ・将来五島に帰ってきたいと考えているか？

<はい> (全生徒数の割合)



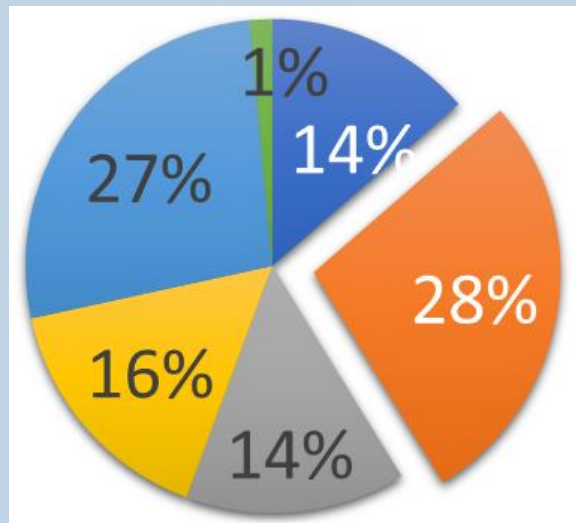
- 豊かな自然やおいしい農作物があるから
- 五島ならではの文化財を守りたい
- 家族や親戚のつながりを大切にしたい
- 人が優しく、治安が良い環境で暮らしたい
- 生まれ育った環境で子育てしたい
- その他

人とのつながりや、
これまで生まれ育ってきた環境を大切にする
割合の方が高い。

アンケート結果

- ・将来五島に帰ってきたいと考えているか？

<いいえ・悩んでいる> (全生徒数の割合)



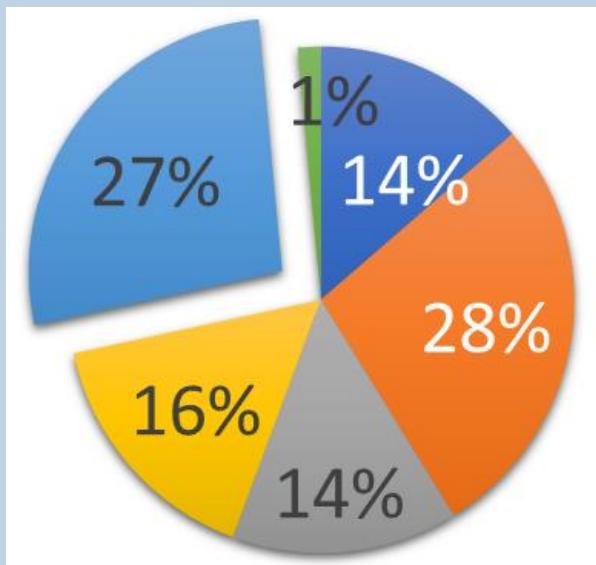
- 豊かな自然を生かしリゾート化している
- ショッピングセンターなどの充実
- 公共交通機関の充実
- 大学や専門学校などがあれば・・・
- 就職先が恵まれている
- その他

ショッピングセンターやアミューズメント施設の拡充
⇒ 現在、五島高校生が
五島に魅力を感じていない点とリンク

アンケート結果

- ・将来五島に帰ってきたいと考えているか？

<いいえ・悩んでいる> (全生徒数の割合)



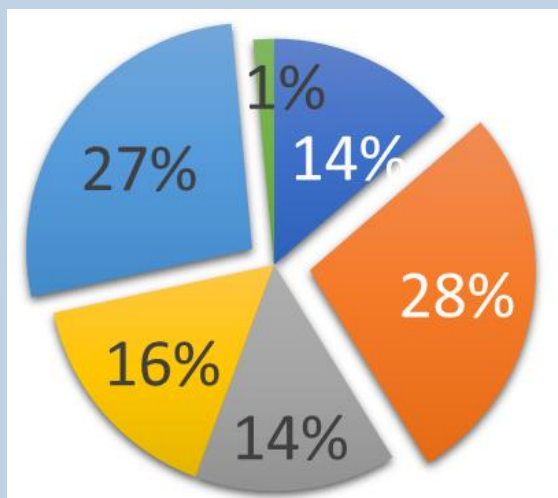
- 豊かな自然を生かしリゾート化している
- ショッピングセンターなどの充実
- 公共交通機関の充実
- 大学や専門学校などがあれば・・・
- 就職先が恵まれている
- その他

働き方の多様性が保証されていないと感じている
⇒Uターンを「悩んでいる」要因では？

アンケート結果

- ・将来五島に帰ってきたいと考えているか？

<いいえ・悩んでいる> (全生徒数の割合)



- 豊かな自然を生かしリゾート化している
- ショッピングセンターなどの充実
- 公共交通機関の充実
- 大学や専門学校などがあれば・・・
- 就職先が恵まれている
- その他

“何もない” から価値を生み出し、
若者が住みたいと思える街に！

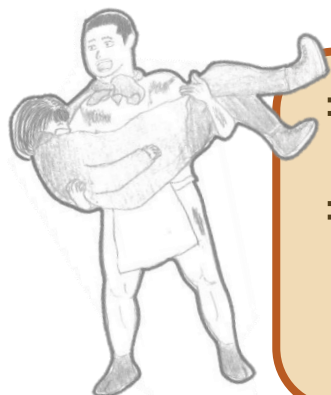
発表内容

1. 長崎県立五島高等学校
バラモンプランについて
2. 五島高校生が考える島の魅力
3. 「デジタルGEOマップ」とは
4. 離島地区活性化に向けて（提案）
5. まとめ

デジタルGEOマップ

・背景

○ 2022年1月：五島列島下五島エリア
日本ジオパーク認定



- ⇒ 豊かな自然が五島の魅力
- ⇒ 独特の文化が根付く
 - ・ヘトマト（国指定重要無形民俗文化財）
 - ・チャンココ（県指定無形民俗文化財）



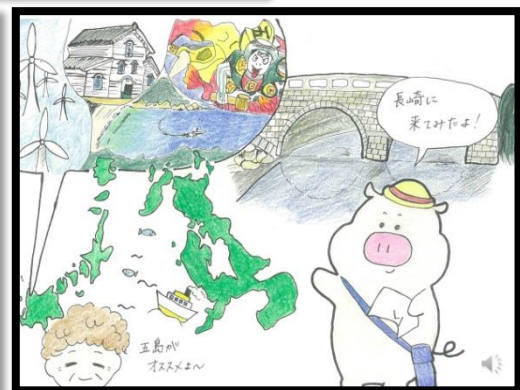
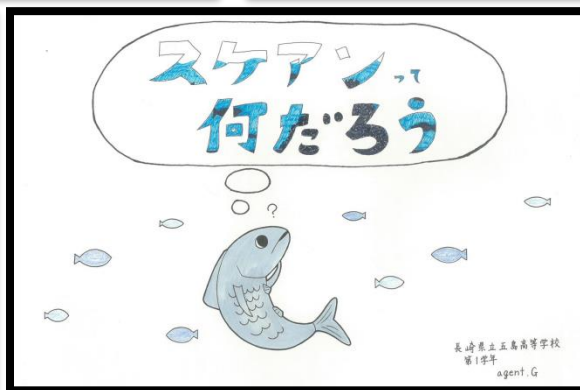
- ① 知って
- ② 守って
- ③ 活かす

ことが大事！



デジタルGEOマップ

・作品例



令和4年度 第1学年バラモンプラン 助成実績

- ・ 五島列島（下五島エリア）ジオパーク活動支援助成金
- ・ 令和4年度 五島市ふるさと活性化貢献支援事業
- ・ 岡田甲子男記念奨学財団 教育助成金

デジタルGEOマップ

- デジタル配信（予定）
 - 五島高校ホームページ
 - 五島高校公式YouTubeチャンネル



- 情報発信
 - パンフレットの作成
 - 長崎港、福岡空港等に設置依頼を検討



島内外へ広く情報を発信！

- ① ジオパークについて理解を深めてもらう
- ② 観光客を呼び込む⇒街の活性化へ！

発表内容

1. 長崎県立五島高等学校
バラモンプランについて
2. 五島高校生が考える島の魅力
3. 「デジタルGEOマップ」とは
4. 離島地区活性化に向けて（提案）
5. まとめ

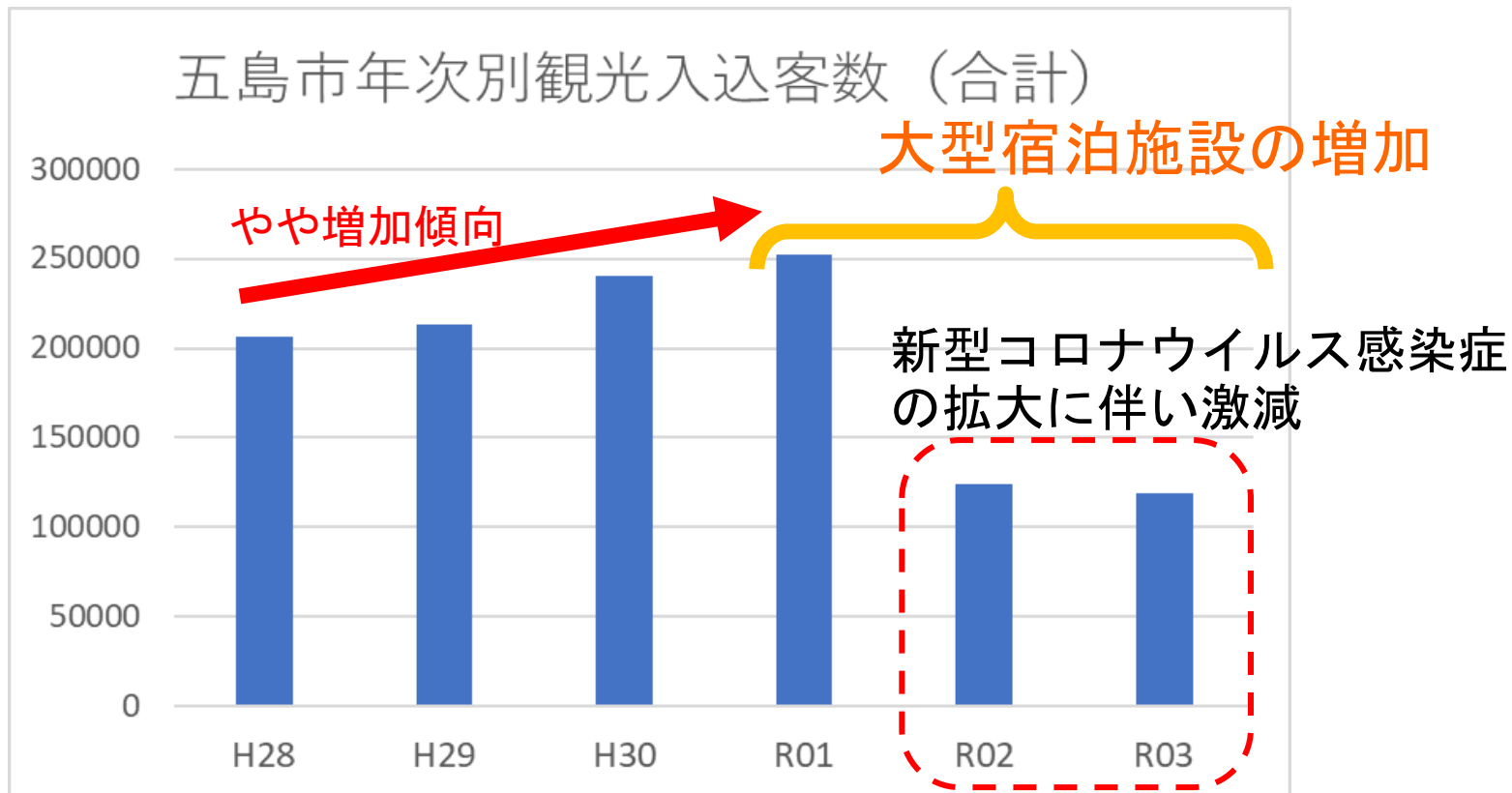
提案① 中高生商店街ギャラリー

- 福江島のメインストリート
福江商店街



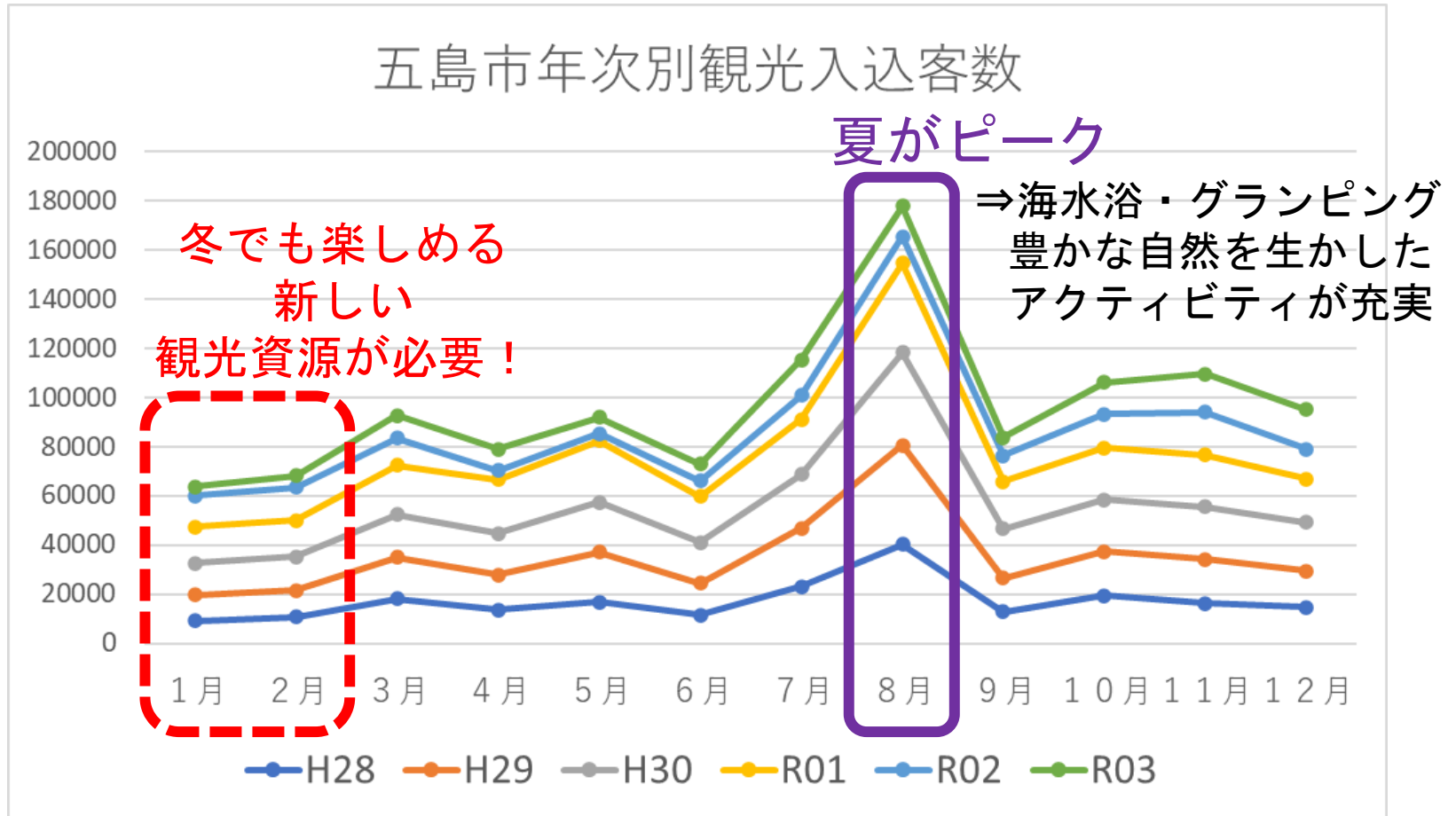
提案① 中高生商店街ギャラリー

- 活気ある商店街へ



提案① 中高生商店街ギャラリー

- 活気ある商店街へ



提案① 中高生商店街ギャラリー

・商店街 × (探究活動) × 中高生

○五島市内の中学校 (11校)

○五島市内の高校 (4校)

五島高校、五島高校定時制、五島海陽高校、五島南高校、奈留高校

○鶴南特別支援学校 (小・中・高等部)

探究活動



生活単元学習など

<ギャラリー (レンタルオフィス)> ※料金 (要相談)

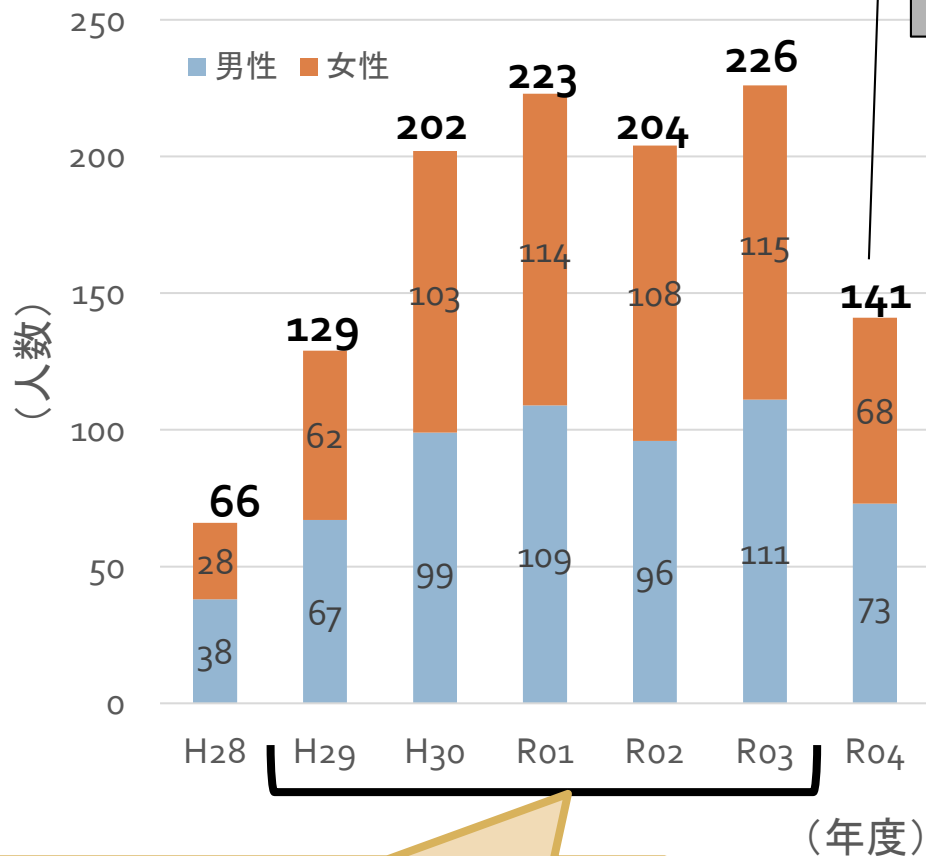
- ・各学校が行った探究活動の記録や動画やポスターの展示
- ・中高生が考案したお菓子や特別支援学校の作品の販売
- ・部活動 (写真部など) の展示場

学校の垣根を越えて、

観光客や地域との交流や地域経済に貢献できる場を！

五島市の移住（Uターン）状況

五島市が関わった移住者



9月末

H19年度

- 移住に取り組む
- 年間20人前後の受入れ

H27年度

- 支援員を配置
- 子育て世帯の移住強化

H30年度

- 地域協働課を新設
- 4年連続200人以上

移住者数
5年間で約1000人受入れ

五島市への定着率 (平成29年度～令和3年度)

・定着率

83.2% (定着数817人を移住者982人で除した割合)

	移住年後	1年後		2年後		3年後		4年後		5年後	
		移住者数	定着者数	定着率	定着者数	定着率	定着者数	定着率	定着者数	定着率	定着者数
H29	129	124	96.1%	112	86.8%	96	74.4%	86	66.7%	83	64.3%
H30	202	188	93.1%	172	85.1%	155	76.7%	151	74.8%		
R01	223	204	91.5%	185	83.0%	177	79.4%				
R02	204	195	95.6%	176	86.3%						
R03	226	217	96.0%								



移住後3年を経つと、
4人に1人の割合で五島を離れている。

提案② 超短期滞在計画

短期滞在住宅

3か月無料でお試し移住



短期滞在住宅の整備

家具家電付き住宅を整備
⇒ 有料 (入居は1週間～
1か月程度)



レンタルオフィスの整備

商店街の空店舗を利用
⇒ レンタル料は低価格
短期間の出店ができる

• 無償制度では、
今後の財政確保が心配

⇒ 地域経済に配慮

⇒ 少し長期の旅行気分で、
離島生活が楽しめ、
商店街に出店できる。



商店街のオフィスを
期間と時間帯で貸出
昼) カフェや雑貨店
夜) 飲食店など
「お店がない」という
課題も解決！
地域経済の活性化に！

提案③ 空き家と移住村

空き家活用促進事業補助

空家修繕費半額補助

上限：100万円

雇用機会拡充支援事業補助金

事業費の4分の3助成

※ 有人国境離島法活用



移住コミュニティの充実

移住誘致エリアを設定

⇒ 空き家の優先的な整備

住民同士のコミュニティを強化

することで、移住者たちの地域に対する付加価値を高める

- 施策としては充実
 - 補助金や市の財政
- ⇒ どこまで継続可能か
- 3年の壁

<五島 荒川温泉>

▪ 旅館が現在1件

▪ 過疎化と水質汚染

⇒ 移住者のコミュニティ



人とのつながりが“付加価値”に！

提案④ 廃校とシェアハウス

奨学金返還支援助成金

年間36万円を10年間補助

対象：35歳未満の者

※ 1ターン者は24万円（看護師、保育士、介護士は36万円）

非常にありがたい制度！

問題は住むところがない

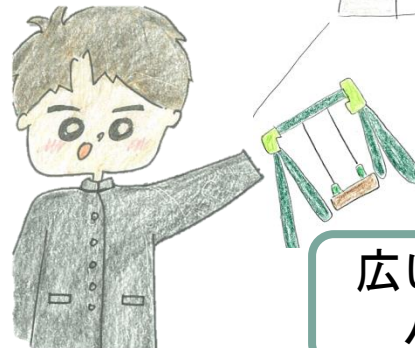
空き家活用促進事業補助

空家修繕費半額補助

就職したばかりの若者に家を修繕するまでの余裕は・・・

- 若者がUターンをしたくても...
⇒ 賃貸物件が不足
- 既存の建物を活用は？
廃校を利用したシェアハウス

1階は店舗やオフィスに。
2階以上は居住スペース



広いグラウンドは駐車場やバーベキュー施設に！

発表内容

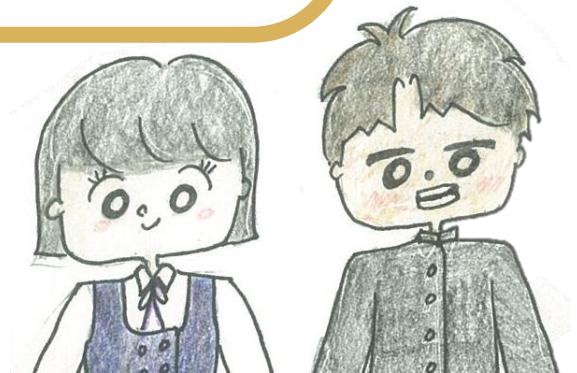
1. 長崎県立五島高等学校
バラモンプランについて
2. 五島高校生が考える島の魅力
3. 「デジタルGEOマップ」とは
4. 離島地区活性化に向けて（提案）
5. まとめ

まとめ

デジタルGEOマップの作成を通じた 離島地区活性化の提案

- 提案① 中高生商店街ギャラリー
- 提案② 超短期滞在計画
- 提案③ 空き家と移住村
- 提案④ 廃校とシェアハウス

- ・ **学校の垣根を越えて！**
- ・ **地域経済に貢献を！**



ご清聴ありがとうございました

2022.12.15 (木)

長崎県立五島高等学校 第1学年代表

田中 翠葵・長濱 輝・北川 聡太

藤原 佐莉那・吉田 勲絆

五島市の移住（Uターン）支援制度

移住希望者定住支援補助金

旅費 **6万円** 補助

対象：40歳未満の者

※ 対象経費の2/3

子育て世帯等移住促進補助金

引越費用 **15万円** 補助

対象：子育て世帯か40歳未満の夫婦

奨学金返還支援助成金

年間 **36万** を **10年間** 補助

対象：35歳未満の者

※ Uターン者は24万（看護師、保育士、介護士は36万円）

短期滞在住宅

3か月無料 でお試し移住

空き家活用促進事業補助

空家修繕費半額 補助

上限：100万円

雇用機会拡充支援事業補助金

事業費の **4分の3** 助成

※ 有人国境離島法活用

移住支援金

2人以上の世帯 100万円
補助

対象：東京圏からの移住者